

加入金等料金一覧表

2023年5月1日の「給水装置工事（明細）申込書」から適用になります。

（単位：円）

口径 (ミリメートル)	加入金	手数料	メータボックス	直結止水栓	フレキシブル継手	乙型ボール止水栓	止水栓管	量水器 (交換用)
13	110,000	3,000	3,520	5,610	9,570	3,850	2,640 10,780	2,970
20	165,000		4,400	7,700	11,220	4,950		4,290
25	275,000	10,000	5,720	11,220	14,630	8,030	30,140 埋設バルブ弁管	5,170
30	550,000		30,910	29,040	25,850	15,950		12,100
40	990,000	20,000	275,220	/	44,770	/	30,140 埋設バルブ弁管	13,200
50	1,540,000							503,360
75	3,135,000							60,720

（注意事項）

- 2段書きになっているメータボックス及び止水栓管中の上段は樹脂製の蓋であり、下段は鑄鉄製の蓋の料金となります。
- 改造（口径の増大）する場合の加入金は、新口径の対応する額と現口径の対応する額との差額となります。ただし、口径を減少する場合の加入金の差額は、還付となりません。
- 手数料については、メータを取り付ける場合を表示しており、取り付けない場合で取り出し工事や撤去工事に該当する場合には、別途手数料が発生しますので、その都度お問い合わせください。
- 一般住宅については、原則20ミリメートルの量水器の設置となります。
- 吉岡町水道事業指定給水装置工事事業者による適正な施工としてください。
- ボール式サドル付分水栓による分水先については、ろくろ継手を必ず使用することになります。
- 鑄鉄管による分水箇所には、防食コアを必ず挿入してください。
- 給水管については、水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管を使用し、50ミリメートル以上の口径はゴム輪形片受直管（ロング受口形）を使用してください。
- フレキシブル継手は、乙型ボール止水栓の2次側であり、直結止水栓の1次側での使用となります。
- 分岐に当たっては、上下水道課上水道室の職員の立会いを求めて、水圧テストポンプでの確認後としてください。